

保証書

持込修理

エイミー ロボットクリーナーrc33 AIM-RC33

ご購入日

保証期間：お買い上げ日より1年間

お客様

お名前

TEL

ご住所 〒

販売店

修理メモ

この保証書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。
本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
通信販売等で購入された場合は、商品の送り状に記載された着荷日をお買い上げ日とさせていただきます。
販売店欄に記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出いただき、記入を受けてください。

- 取扱説明書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による損傷。
 - お買い上げ後の輸送、落下等による損傷。
 - 火災、浸水、不慮の事故、その他天災による損傷。
 - 一般家庭用以外（業務用）に使用された場合の故障または損傷。
 - 指定外電源（電圧、周波数）使用による損傷。
- お客様の個人情報のお取り扱いについて
お客様よりお知らせいただいた氏名、住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

販売元：株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5

www.tsukamoto-aim.co.jp



2025年 7月 初 版 発行

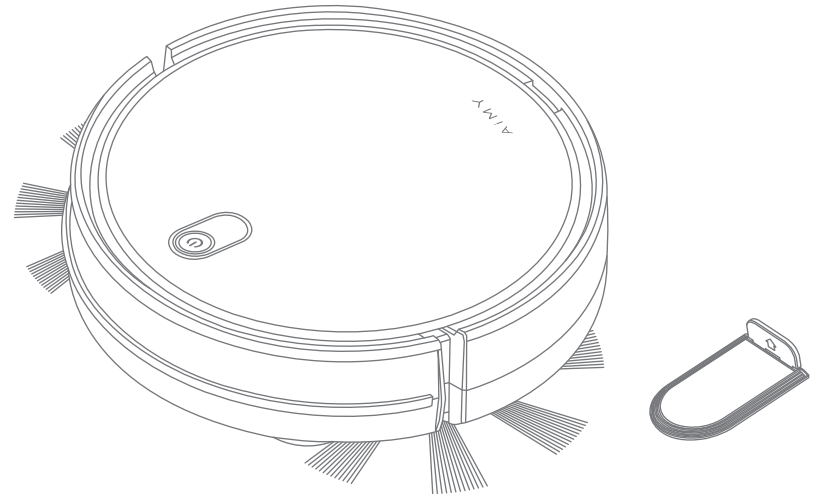
AIMY

ROBOT CLEANER

エイミー ロボットクリーナーrc33

AIM-RC33

取扱説明書 保証書付



AiMY ROBOT CLEANER

エイミー ロボットクリーナー rc33 AIM-RC33

安全にお使いいただくために	2
各部の名称とはたらき	6
ご使用前に	7
使いかた	11
お手入れ／メンテナンスについて	15
保管のしかた	17
廃棄について	17
オプション品・消耗品のご案内	18
仕様	18
故障かな?と思ったら	19
点検について	20
保証とアフターサービス	21
保証書	裏表紙

このたびは、エイミー ロボットクリーナー rc33をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
とくに「安全にお使いいただくために」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

本製品は安全を十分に考慮して設計されていますが、取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。お使いになる前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

警告/注意表示について



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害*の発生が想定される危害・損害の程度。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

安全記号について

この取り扱い説明書では、安全に関する警告や注意を記載する場合、次の3種類の記号を併記して注意を促しています。



中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。



中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。



中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

使用に関する注意



警告



必ず守る

必ず専用充電器を使用する
(型番:KA0601A-0501000JPS)
発火やショート、故障の原因になります。



必ず守る

所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は、充電を中止する
電池の発熱・破裂・発火のおそれがあります。



必ず守る

電源プラグ、DCプラグは根本まで確実に差し込む
感電や発熱による火災の原因になります



必ず守る

電源プラグやDCプラグについてのホコリは定期的に乾いた布で掃除する
ホコリが付着すると漏電火災の原因になります。



禁止

電源コードに負荷をかけたり、傷つけたりしない
電源コードやプラグの誤った取り扱い、電源コードに負荷をかけたり、傷つけたりすることによる感電や火災の原因になります。次のことをお守りください。

- ・電源コードを加工したり傷つけたりしない。
- ・電源コードを熱器具に近づけない。
- ・電源コードの上に重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
- ・電源コードが傷ついたり、電源コンセントへの差し込みがゆるんでいるときは使用しない。
- ・電源コンセントから電源プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ず充電アダプターを持って抜く。
- ・電源コードを本製品に巻きつけない。
- ・電源コンセントや配線器具に、たこ足配線等で定格を超える使いかたはしない。

電源コードが破損した場合は、お買い上げ販売店に点検・修理を依頼してください。



禁止

子供や自分で意思表示できない人に使用させない
事故やけがのおそれがあります。



禁止

乳幼児やペットの近くで使用しない
事故やけがのおそれがあります。



禁止

次の場所で使用しない
・屋外(屋内専用)
・工場、倉庫(家庭用)
・通気口、屋根裏、地下などの暗室
・テーブル、棚、階段などの狭い場所
感電やけが、故障の原因になります。



禁止

本体の落下防止センサーは定期的
に掃除をする
落下による事故やけがのおそれがあります。



禁止

充電中や充電完了直後は、電池や電源プラグに触れない
やけどのおそれがあります。



禁止

運転中は回転ブラシやタイヤに触れない
やけどやけがのおそれがあります。



禁止

本体にピンや針金などの金属や異物を入れない
感電やけが、故障の原因になります。



禁止

可燃物やストーブなど火気の近くで使用したり、たばこや火気を本体に近づけない(火気厳禁)
火災の原因になります。



水ぬれ禁止

本製品を水につけたり、水をかけたりしない。
火災や感電、故障の原因になります。



水ぬれ禁止

お風呂場などの水野かりやすい場所や湿気の多い場所での使用・保管はしない
火災や感電、故障の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になります。



分解禁止

分解・改造・修理をしない
火災や感電、けがのおそれがあります。修理はお買い上げ販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。



注意



プラグを抜く

動かなくなったり、異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
漏電やショートなどによる感電や火災の原因になります。お買い上げ販売店に点検、修理を依頼してください。



プラグを抜く

長時間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化になり、感電や漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグがコンセントに差し込まれたままだと、火災や感電の原因になります。



プラグを抜く

充電が完了したら、電源プラグをコンセントから抜く
電池劣化の原因になります。



必ず守る

ダストボックス・フィルターは、正しく取り付ける
モーターの発煙や発火、故障の原因になります。



必ず守る

フィルターは定期的に掃除する
フィルターが壊れたり、古くなったときは交換をしてください。モーターの発煙や発火、故障の原因になります。



必ず守る

カーペット・マットなどの長い房(フリンジ)は下に折り込む
タイヤや回転ブラシに巻き込まれ損傷の原因になります。



必ず守る

ワックスなどを塗布した床は、十分に乾燥させてから使用する
床が傷つくおそれがあります。



必ず守る

本体を運ぶときは運転を停止し、両手でしっかり持つ
けがや故障の原因になります。



禁止

毛足の長いカーペットなどの上で使用しない
毛を巻き込み、カーペットの損傷や本体故障の原因になります。



禁止

使用する部屋のテーブルの上に倒れやすい物を置かない
本体が衝突した衝撃で物が落ちて、事故やけが、故障の原因になります。



禁止

本体を落としたり、強い衝撃を与えない
事故やけが、故障の原因になります。



禁止

本体に乗ったり、重いものを載せない
事故やけが、故障の原因になります。特に小さなお子様にご注意ください。



禁止

吸入口がふさがった状態で使用しない
ビニール袋などが詰まったときはすぐに取り除いてください。モーターの過熱により発煙や発火、故障の原因になります。



禁止

引火性の危険物(ガソリン、シンナー、スプレー缶など)の近くで使用しない
爆発や火災の原因になります。



禁止

お手入れにはベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しない
変形・変色・変質の原因になります。また、感電や引火のおそれがあります。

- 禁止** 直射日光の当たる場所で使用・保管しない
落下防止センサーが反応せず、事故やけがのおそれがあります。また、変形・変質や故障の原因になります。

充電電池（リチウムイオン電池）に関する注意

警告

- 必ず守る** 必ず専用充電電池（バッテリーパック）を使用する（型番：AIM-RC33-BP）
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
- 必ず守る** 充電の際は必ず専用充電器を使用する（型番：KA0601A-0501000JPS）
発火やショート、故障の原因になります。
- 禁止** 電池が液漏れしたときは、液体を手でさわらない
・液が目に入ったときは、失明の原因になります。目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください
・液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になります。すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

- 禁止** 電池を火気の近くや炎天下など、高温の場所で充電、保管しない
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
- 禁止** 電池を火の中に入れていない
破裂や液が漏れにより、けがややけどのおそれがあります。
- 水ぬれ禁止** 電池を水につけたり、水をかけたりしない
感電・液漏れ・発熱・発火の原因になります。
- 分解禁止** 電池の分解・改造・修理をしない
電池の液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。修理はお買上販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

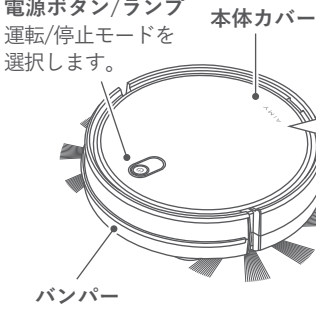
注意

- 禁止** 電池が液漏れしたり、変色や変形など異常を感じたときは使用しない
感電・発熱・破裂・発火の原因になります。
- 必ず守る** (+)と(-)の向きを正しく入れる
ショートによる液漏れや発熱、発火の原因になります。
- 禁止** 電池をたたいたり、踏みつけたり、落としたり、強い衝撃を与えない
感電やけがのおそれがあります。また、発熱や発火の原因になります。
- 禁止** 電池をコインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない
ショートによる液漏れや発熱、発火の原因になります。

各部の名称とはたらき

● 本体

電源ボタン/ランプ
運転/停止モードを選択します。



ダストボックスカバー



フィルター



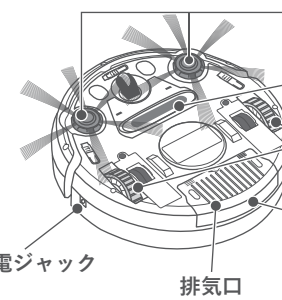
ダストボックス



透明フィルター

※透明フィルターは吸入口からゴミがこぼれ落ちないようにさせる蓋です。取り外さないでください。

バンパー



回転ブラシ

※購入時、回転ブラシは装着されていません。

吸入口

タイヤ

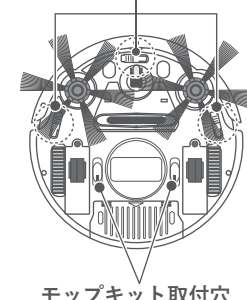
電池カバー

※内部に付属の充電電池を入れます。

充電ジャック

排気口

落下防止センサー（3個）



モップキット取付穴

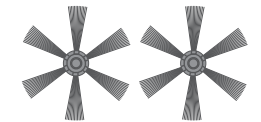
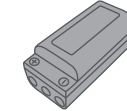
● 付属品

- ・充電器(ACアダプター) 型番：KA0601A-0501000JPS
- ・充電電池(バッテリーパック) 型番：AIM-RC33-BP
- ・回転ブラシ（2個）

電源プラグ

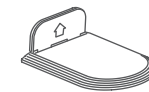
充電アダプター

電源コード



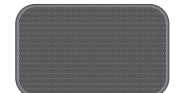
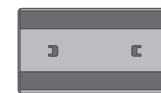
DCプラグ

・ホームベース



● オプション品（別売）

- ・モップキット
- ・モップクロス



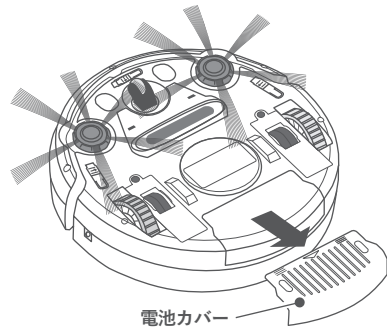
ご使用前に

充電電池を取り付ける/外す ※P.5 充電電池に関する注意」をご確認ください。

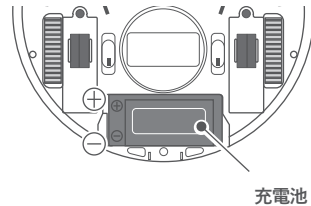


必ず専用充電電池（バッテリーパック）を使用する
（型番：AIM-RC33-BP）
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

① 電池カバーを外す



② 付属の充電電池（バッテリーパック）を入れ、電池カバーを取り付ける。



充電する ※充電前にP.5「充電電池に関する注意」をご確認ください。

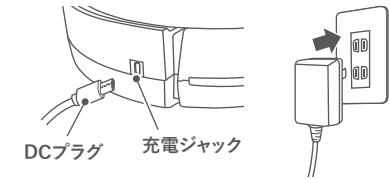
- ・初めてのご使用や長時間充電されていない場合は、電池が放電している可能性があります。下記の要領で充電して下さい。
- ・電池寿命の充電目安は約500回(※)です。


回数は使用環境により異なります。連続運転時間がバッテリー初期（20℃）の60%まで短縮される充電回数を示します。（日本産業規格、JIS C 8711：2019基準による。）

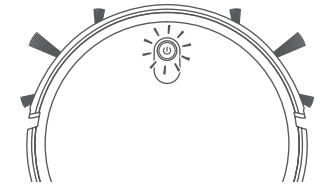


充電の際は必ず専用充電器を使用する
（型番：KA0601A-0501000JPS）
発火やショート、故障の原因になります。

- ① 本体の充電ジャックに充電器のDCプラグを差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む。根元まで確実に差し込んでください。



- ② 充電が始まると「」電源ランプが青色に点滅し、充電が完了すると点灯になります。
 - ・ご使用の充電残量によって充電時間は異なりますが、最大約5時間で自動的に充電が完了します。
 - ・満充電から最大120分間清掃いただけます。（バッテリー初期25℃）



- ③ 充電が完了したら、充電器の電源プラグ、DCプラグを抜く。



所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は、充電を中止する
電池の発熱・破裂・発火のおそれがあります。
新しい電池に交換してください。

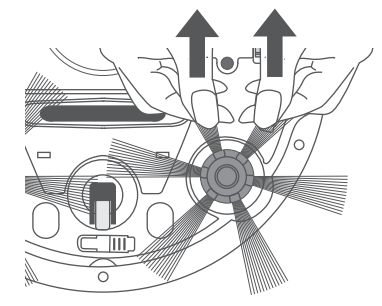
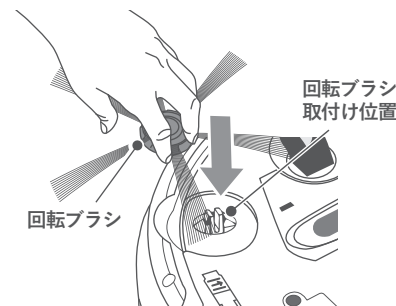
回転ブラシを取り付ける/外す



回転ブラシは毛足の長いカーペットなどの上で使用しない
毛を巻き込み、カーペットの損傷や本体故障の原因になります。

- ① 回転ブラシ取り付け位置に、回転ブラシを“カチッ”と鳴るまで押し込む。

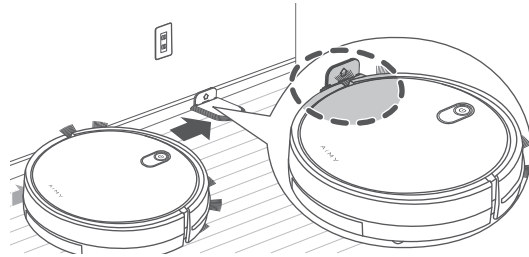
- ② ブラシを取り外すときは、ブラシを垂直に引っ張ると外れます。



ホームベースを設置する

本製品は、指定した時間の掃除完了後や、バッテリー残量が少なくなると、お部屋の指定場所に設置した付属のホームベースまでロボット壁沿いを走行しながら自動で戻ってくる機能が搭載されています。

図1

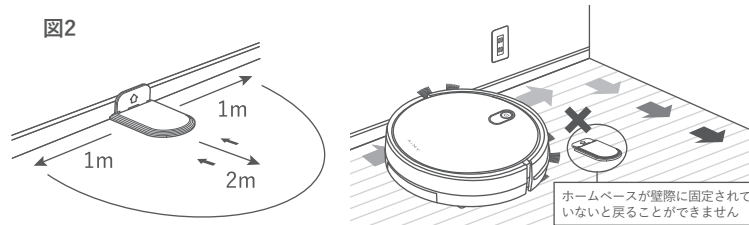


以下の要領で、ロボットの戻り場所にホームベースを設置してください。

- ①ホームベースをお部屋の壁面の幅木に、ステーション裏の両面テープで貼り付けて設置する。

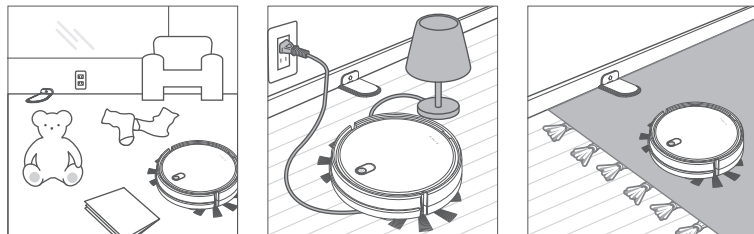
左右1m、前方2mの範囲に障害物や電源コード等がないことを確認してください。

図2



ホームベースは必ず、壁面にベース裏の両面テープで固定してご使用ください。壁面に固定しないとホームベースをロボットが掃除中に動かしてしまい、戻り機能が働かなくなります。

ホームベースの取付場所に不適切な場所



ホームベースの周囲に障害物がある床面、カーペットなどの厚みのある床面。

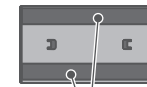
モップキット（別売）を取り付ける

オプション品のモップキット（別売）・モップクロスを（別売）を本体に取り付けることで、床の拭き掃除がおこなえます。



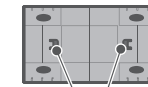
- ・専用のモップクロス以外は使用しない
- ・モップから水がしたり落ちる位の多量の水分を含んだ状態で使用しない
故障の原因になります。
- ・ぬれたモップを本体に取り付けたまま長時間放置しない
- ・モップにワックスや洗剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用しない
床の変形・変色・変質の原因になります。
- ・フローリングなど耐水性のある床以外は水拭きしない
次のような床では使用しないでください。
 - ・床暖房の設置してある床
 - ・カーペット・畳・無垢材など耐水性のない床
 - ・ワックスの乾いていない床
 - ・コーティングが施されている床
- ・モップと床面の摩擦により走行速度が遅くなる場合があります。
また、段差の乗り上げ性能が落ちますが、機能上の問題で故障ではありません。

モップキット(表)



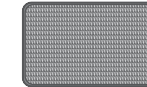
面ファスナー

モップキット(裏)



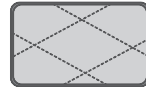
取付フック

モップクロス(表)



グレー

モップクロス(裏)

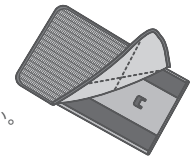


ホワイト

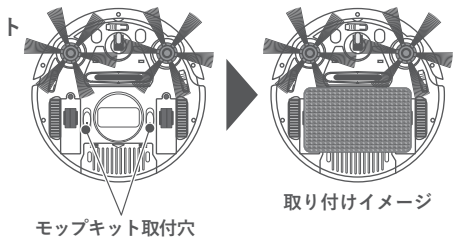
- ①モップキット（表）にモップクロス（裏）を貼り付ける。

水拭きの場合

モップクロスを水につけて固く絞ってから、取り付けてください。



- ②本体のモップキット取付穴にモップキットの取付フックを差し込む。



モップキット取付穴

取り付けイメージ

- ③掃除が終了したら、モップキットを本体から取り外す。
ぬれたモップを本体に取り付けたまま長時間放置しないでください。
(モップのお手入れ方法 (P.17「モップクロスのお手入れ」参照))

使いかた

本製品を安全にご使用いただくために、下記の点にご注意ください。

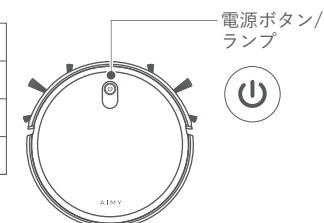
- ① 次のようなものは事前に移動させるか、ガードになるものを置くなど保護してください。
破損の原因になります。
 - ・障子・ふすまなど、傷つきやすい建具
 - ・傷つきやすい家具や置物、屏風など
 - ・壊れやすい花瓶やガラス製品、鏡など
- ② 次のようなものが床にある場合は、吸わせないよう事前に片付けてください。
故障の原因になります。
 - ・水や液体、ぬれたゴミなど
 - ・多量の粉や砂、小石など
 - ・ビンや針金などの金属、ガラスなど
 - ・ビニールなど通気性のないもの
 - ・ペットの排泄物
 - ・テープなどの粘着性の高いもの
 - ・吸い込まれやすい小物や高価なもの（硬貨・アクセサリなど）
 - ・カーペットやマットの飾り房（フリンジ）は下に折り込んでください。
- ③ 犬や猫などのペットはケージ・サークルに入れるか別の部屋に移してください。
事故やけがのおそれがあります。
- ④ 本体に移動を妨げるものは、事前に片付けてください。
押したり、ぶつかったりして転倒や破損、電気製品の誤作動の原因になります。
 - ・押して動くようなテーブルやいすなどの家具
 - ・座布団やふとんなど
 - ・雑誌や本など
 - ・暖房機や扇風機などの電気製品のリモコン
 - ・台所マットなどの滑りやすい敷物類
- ⑤ 回転ブラシ・車輪に巻き込まれやすいものは、事前に片付けてください。
無理やり吸い込んで破損や故障の原因になります。
 - ・テーブルクロス・カーテンなど、すそが床に垂れ下がっているもの
 - ・ブラインドやカーテンのひも
 - ・電気製品などの電源コード・ひも・ベルト・ビニール袋など
 - ・毛足の長いカーペット
 - ・タオルやバスマットなどの薄くて柔らかい布
 - ・新聞紙などの薄い紙
- ⑥ 次のような場所では使用できません。
故障の原因になります。
 - ・毛足の長いカーペットやふとん・毛布など寝具の上
 - ・凸凹した場所や硬いコンクリートの床
 - ・水まわりやトイレ、風呂場などのぬれた場所
 - ・ワックスが完全に乾いていないフローリングの床
 - ・暖房器具（ストーブ）など高温になるものの周辺
 - ・本体が入れない狭い場所
- ⑦ 本製品は10mm以上の段差を乗り越えることができません。
 - ・形状や材質、状況によっては10mm以下の段差でも乗り越えられない場合があります。
 - ・別売のモップキットを取り付けると、段差の乗り上げ性能が落ちますが、機能上の問題で故障ではありません。

本体の使用方法

- ① 本体の「**⏻**」電源ボタンを押して運転モードを選択すると、電源ランプが以下表のように点灯もしくは点滅しながら掃除を開始します。

清掃時間選択	運転時間	運転ランプ	掃除目安
1回押す	30分	青点灯	6畳まで
2回押す	60分	(遅い)青点滅	12畳まで
3回押す	90分	(早い)青点滅	18畳まで

※使用環境により異なりますが、満充電から最大120分間ご使用いただけます。



- ② 選択した時間の清掃が終了すると、自動でホームベースへ戻り、「**⏻**」電源ランプが消灯します。

※清掃終了後や、運転中に電池残量が少なくなると、電源ランプが赤色に点滅し、ホームベースを探しながら壁沿い走行をします。ホームベースに戻ると「**⏻**」電源ランプは消灯します。ホームベースを使用しない場合や正しく設置されていないことによりホームベースが検出できない場合、電池残量が完全になるとその場で動作が停止し、電源ランプが消灯します。(充電方法はP7-8「充電する」参照)

※運転を途中で止めたいときは、電源ボタンを押すと電源ランプが消灯して動作が停止します。

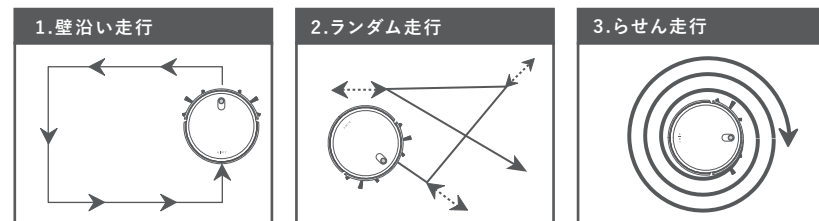
電源ランプについて

電源ランプで以下の状況をお知らせします。

電源ランプ	状況	
青	点滅	充電中
	点灯	充電完了
	点灯	30分モードで運転中 (清掃時間終了後、電源ランプ赤点灯になりホームベース検出モードになります)
	遅い点滅	60分モードで運転中 (清掃時間終了後、電源ランプ赤点灯になりホームベース検出モードになります)
	早い点滅	90分モードで運転中 (清掃時間終了後、電源ランプ赤点灯になりホームベース検出モードになります)
赤	点灯	充電残量不足、ホームベース検出モードで走行中 (電池残量がなくなると動作停止し、電源ランプも消灯)
	点灯	(運転時) 本体を持ち上げた状態を検出したエラー表示 (10秒弱で運転が停止、本体を床面に戻すと運転再開)
	点灯	(運転時) バンパーが押され続けた状態を検出したエラー表示 (10秒弱で運転が停止、バンパーが正常位置に戻ると運転再開)
	点灯	(運転時) 回転ブラシモーターのロック状態を検出したエラー表示 (10秒弱でホームベース検出モードになります)
消灯		(運転時) 走行モーターのロック状態を検出し、安全装置が働いています(10秒弱で運転を停止) 故障ではありません。 (走行モーターがロックされている原因を取り除き、電源ボタンを押すと運転を再開します)
		ホームベースに戻ると電源ランプは消灯します。

走行プログラムについて

プログラムされた3つの動作を繰り返して走行します。



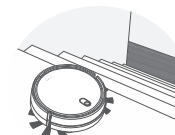
壁に沿って走行し、壁際や部屋の隅を重点的に掃除します。

壁や障害物を検知して向きを変え、ランダムに走行し、部屋の広範囲を掃除します。

椅子や机の周りなど、円を描きながら走行し、スポットを重点的に掃除します。

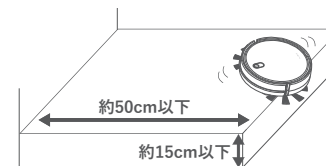
落下防止センサーについて

本体底部の3つのセンサーが床面へ赤外線を放出し、その反射により高さを確認しながら走行します。万が一落下のおそれがある場合は、センサーが判断し後退するシステムです。



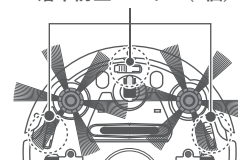
以下のような場所で、落下防止センサーは正しく動作しません。初めてご使用になる場合は正常に動作するか確認し、センサーの感度を調整してください。

- ・階段上・中二階・ロフト・玄関など
- ・壁から段差までの距離が50cm以下の場所
狭い場所では後退時に落下するおそれがあります。
- ・床が白や黒い場所、段差が15cm以下の場所
落下防止センサーが段差として認識せず、直進しながら落下するおそれがあります。
- ・日差しが入る場所

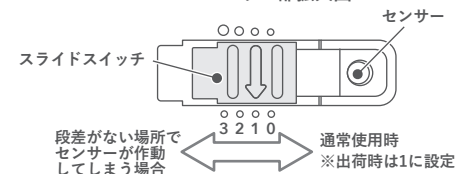


落下防止センサーの誤検知により、段差から落下するおそれがあります。カーテンなどで日差しを遮断するか、段差部分に障害物を置いてください。

落下防止センサー(3個)

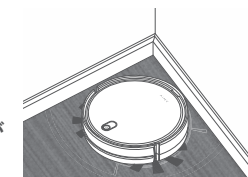


センサー部拡大図



障害物回避ショックセンサー

障害物に接触するとバンパーが衝撃を吸収し、高感度ショックセンサーが、壁や障害物を感知し、進路を修正しながら走行します。



お手入れ／メンテナンスについて

性能を維持するために、必ず定期的なお手入れとメンテナンスをおこなってください。



お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災や感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になります。



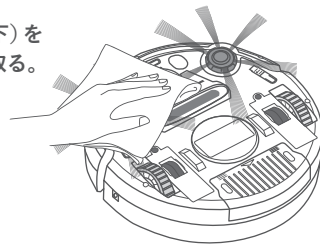
お手入れにはベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤、漂白剤など
使用しない
変形・変色・変質の原因になります。また、感電や引火のおそれがあります。

本体のお手入れ

本体の清掃は1週間に1回程度おこなってください。

- ① 本体外側の汚れは、水またはぬるま湯（40℃以下）を
含ませた柔らかい布をよく絞って、汚れをふき取る。
特に左右のタイヤはゴミがこびり付きやすいので、
きれいにしてください。

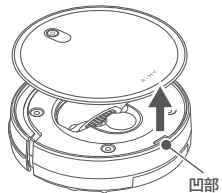
- ② 吸入口の汚れは、歯ブラシなどで付着している
ゴミを取り除く。



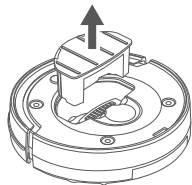
ダストボックス・フィルターのお手入れ

ダストボックスのゴミは毎回捨ててください。また、フィルターのお手入れは1ヶ月に
1回程度おこなってください。（ダストボックスやフィルターにゴミやホコリが溜まると
吸引力が低下します。）

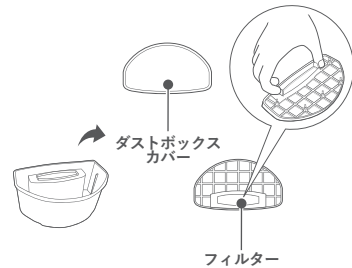
- ① ダストボックスを取り出す。



- ① 本体の凹部に指をかけて、
本体カバーをはずします。



- ② ダストボックスを
取り出します。

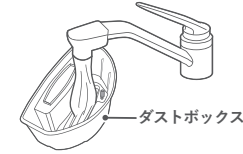


- ③ ダストボックスカバー・フィルターをはずします。

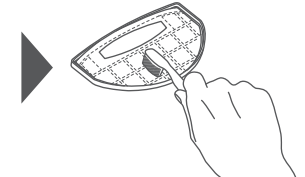
- ② ダストボックス・フィルターを清掃する。



- ① ダストボックスにたまった
ゴミを捨ててください。

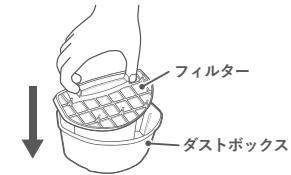


- ② ダストボックスを水洗いします。



- ③ フィルター裏面を歯ブラシなどの
ブラシで、軽くなぞるようにして
ホコリを取り除いてください。

- ③ ダストボックスカバー・フィルターを
ダストボックスに取り付ける。



- ④ ダストボックスを本体に取り付ける。



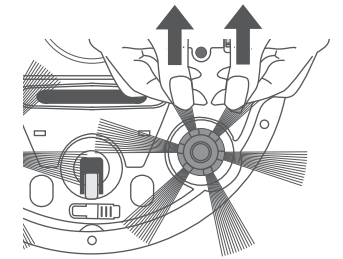
フィルター表面の突起に指を刺さないよう注意する
けがのおそれがあります。

ダストボックスを水洗いした後は、十分に乾燥させてから取り付ける
けがのおそれがあります。

ダストボックス・フィルターは、正しく取り付ける
モーターの発煙や発火、故障の原因になります。

回転ブラシのお手入れ

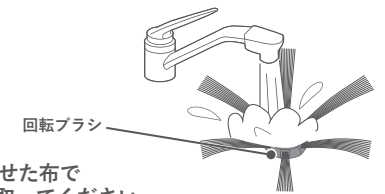
汚れが気になるときや、異物がからまったときは、
回転ブラシのお手入れをおこなってください。
また、ブラシの毛先が折れ曲がったときは以下の
要領でメンテナンスをしてください。



- ① 回転ブラシを本体から取り外す。
(P8「回転ブラシを取り付ける/外す」参照)

- ② 回転ブラシにからまった異物を取り除く。
からみついたゴミは、はさみで切り取り除いてく
ださい。

- ③ 回転ブラシを水洗いし、十分に乾燥させ、
本体に取り付ける。

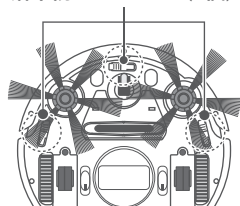


- ※ 回転ブラシが曲がったときは、お湯をふくませた布で
約10秒間ほどはさみ、引っ張るようにぬぐい取ってください。
やけどにご注意ください。

落下防止センサーのお手入れ

落下防止センサー部に汚れが付着すると段差を検知できなくなります。綿棒などでホコリや汚れを取り除き、定期的に清掃をしてください。

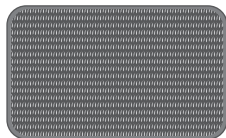
落下防止センサー（3個）



モップクロス(別売)のお手入れ

洗濯機で水洗いできます。絵表示にしたがって洗濯してください。

モップクロス



品質表示 ポリエステル 93%
ナイロン 7%



保管のしかた

- ・お手入れ後は直射日光の当たらない場所でしっかり自然乾燥させてから保管する。
- ・湿気が少なく直射日光の当たらない場所で保管する。
- ・長期間保管する場合は、汚れやほこりが付着しないようカバーなどを掛けて保管する。
- ・長期間使用しない場合は、電池を本体から取り外す。

廃棄について

地球環境保護のため本製品を廃棄するときは、そのまま放置しないで各自治体の取り決めに従ってください。詳しくはお住いの地方自治体にお問い合わせください。



リサイクルにご協力ください本体内蔵のリチウムイオン電池は貴重な資源です
ご使用済みのバッテリー廃棄の際は、リサイクルにご協力ください。
リサイクルに関しては、当社お客様相談窓口へお問い合わせください。

オプション品・消耗品のご案内 <https://www.aimy-net.com/>

本体に使用可能なオプション品や消耗品をご希望の際は、AiMY 公式サイトまたはお客様相談窓口 (P.20) へお問い合わせください。

オプション品名	備考
モップキット	モップキットにモップクロスが 1 枚セットされています。
モップクロス 3P	モップクロス 3 枚セット

消耗品名	備考
バッテリーパック	型番：AIM-RC33-BP リチウムイオン電池 (DC3.6V 4000mAh)
充電器	型番：KA0601A-0501000JPS 出力：DC5V 1000mA
ダストボックス	フィルター付き
回転ブラシ	2 個セット

仕様

商品名	エイミー ロボットクリーナー rc33
型番	AIM-RC33
電源方式	充電式
使用電池	リチウムイオン電池 (DC3.6V 4000mAh)
定格電圧	充電器(ACアダプター) 入力：AC100V-240V 50/60Hz 出力：DC5V 1000mA
定格消費電力	約8W (充電)
充電時間	約5時間
連続運転時間	最大120分(満充電・電池初期25°C時)
集塵容量	約180ml
外形寸法	(約)幅265×奥行265×高さ80mm
電源コード長さ	約1,2m
本体質量	約1.4kg(充電電池含む)
材質	本体：ABS樹脂、ブラシ：ナイロン、ダストボックス：ポリプロピレン

故障かな？と思ったら


修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。それでも調子が悪い場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店、または当社にお問い合わせください。

こんな時は	原因	対処
運転しない	・充電電池が装着されていない。 ・充電されていない。	充電電池を装着もしくは充電してください。 (P.7-8「充電電池の取り付け / 外す」 「充電する」参照)
運転時間が短い	・充電電池が消耗している。	充電電池を交換してください。(P.18「オ プション品・消耗品のご案内」参照)
ゴミの取り残しが多い 運転音がうるさい	・ダストボックスのゴミがいっぱいになっ ている。 ・フィルターが目詰まりしている。 ・回転ブラシやタイヤ、本体底面に ゴミがからまったり張り付いたりし ている	本体・部品の清掃をしてください。 (P.15-17「お手入れ・メンテナンスに ついて」参照)
排気がおう	・湿ったゴミを吸い込んでいる。 ・フィルターが目詰まりしたまま使っ ている。 ・モップクロス（別売）を洗濯して いない。	本体・部品の清掃をしてください。 (P.15-17「お手入れ・メンテナンスにつ いて」参照)
まっすぐ走行しない	・壁沿い、ランダム、らせん、プロ グラムされた3つの動作を繰り返して 走行します。	故障ではありません。(P.14「走行プロ グラムについて」参照)
後ろに走行する	・日光を落下防止センサーが誤検知 し、誤作動している。 ・落下防止センサーが汚れている。	日差しをカーテンなどで遮光してくだ さい。また、落下防止センサーを清掃・ 調整してください。(P.14「落下防止セ ンサーについて」、P.17「落下防止セ ンサーのお手入れ」参照)
回転ブラシが回らない	・回転ブラシがしっかりと取り付けら れていない。 ・回転ブラシに糸くずや髪の毛が巻 き付いている。	回転ブラシを清掃してください。 (P.16「回転ブラシのお手入れ」参照)
階段や段差から 落ちてしまう	・落下防止センサーが汚れている。 ・壁から段差までの距離が50cm以内 の場所で使用している。 ・床の色が白や黒で、段差が15cm 以下の場所で使用している。	落下防止センサーを清掃・調整してくだ さい。また、左記のような場所では使用 できません。(P.14「落下防止センサ ーについて」、P.17「落下防止センサ ーのお手入れ」参照)
本体や充電器が熱い	・制御回路やモーターの動作により 少し発熱している。	故障ではありません。万が一異常を感じ た場合は、ただちに P.21「お客様相談 窓口」へお問い合わせください。

こんな時は	原因	対処
充電できない	・充電電池が装着されていない。 ・充電器の電源プラグ、充電プラグ がしっかり差し込まれていない。 ・本体の充電ジャックにホコリや異物 が付着している。 ・専用の充電器を使用していない。	充電電池を装着もしくは、正しく充電して ください。(P.7-8「充電電池の取り付け / 外す」「充電する」参照)
充電時間が長い	・充電残量、使用環境などにより、 充電時間が長くなる場合があります。 ・充電電池が消耗している。	室温 10～25℃、直射日光の当たらない 場所で充電してください。 充電電池を交換してください。(P.18「オ プション品・消耗品のご案内」参照)
ホームベースに 戻らない	・ホームベースが壁面にしっかりとど りつけられていない ・ホームベースが移動している ・ホームベースの周囲に障害物がある	正しく、適切な場所にホームベースを設 置してください (P.9「ホームベースを設 置する」参照)

点検について

しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に動作することを確認してください。

 <p>愛情点検</p>	こんな症状はありませんか	<p>以上のような症状の場合は、故 障や事故防止のため、ご使用 を中止し電源プラグをコンセ ントから抜いて、必ず販売店に 点検・修理をご相談ください。</p>
	<p>●電源コードやプラグが異常に熱い ●電源コードに 深い傷や変形がある ●焦げ臭いにおいがする ● 動作中に異常な音や振動がする ●スイッチを入れ ても、ときどき運転しないことがある ●その他異常や 故障がある</p>	

